

## ④ 必ずお読みください

使用上のご注意、アフターサービスなどをご案内しています。

ネットワークカメラ  
TS-WLC2

M-MANU201726-01

## 各部の名前と機能

### ■ 前面

#### 赤外線LED

暗視モードの[自動切り替え機能]の設定を[有効]にした場合、暗くなると自動的に点灯します。

#### 注意

暗視モードをご利用になる前にピントをあわせてください。

暗視モードではピントリングが熱く感じる場合があります。事前にピントの調整をおこない、暗視モードをご利用中はピントリングに触れないでください。

#### レンズ

映像を撮影します。

\* 汚れがつくため、直接指で触れないでください。

\* キヤップを取り外してご利用ください。

#### 光センサー

周りの明るさを感じます。

#### ピントリング

左へ回す：近くにピントをあわせます。  
右へ回す：遠くにピントをあわせます。  
※ 左に回し続けるとピントリングが外れます。元に戻す際には異物が混入しないようご注意ください。

#### マイク

音声を入力します。

#### microSDカードスロット

お手持ちのmicroSDカードを挿します。

#### ランプ

下記参照

ランプ	色	状態
■ ACCESS	橙	点灯 インターネット接続中
		点滅 接続確認中
		消灯 インターネットに接続できない状態
■ LAN	緑	点灯 LAN接続中
		点滅 データ送受信中
		消灯 未接続状態
○ POWER	緑	点灯 電源オン
		点滅 起動中
		消灯 電源オフ

### ■ 背面

#### MACアドレス

本製品のMACアドレスです。

#### スタンド固定穴

添付のスタンドを取り付けます。

#### スピーカー

パソコンやスマートフォンからの音声を出力できます。

#### WPS/初期化スイッチ

1秒以上長押し	WPS接続を開始します。
10秒以上長押し	本製品の設定を初期値に戻します。

#### DC IN

添付のACアダプターを接続します。

#### LANコネクター

ルーターに有線LAN接続する場合、LANケーブルを取り付けます。

## 安全のために

お使いになる方への危害、財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくための注意事項を記載しています。ご使用の際には、必ず記載事項をお守りください。

#### ▼ 警告および注意表示

⚠ 危険	この表示の注意事項を守らないと、死亡または重傷を負う危険が生じます。
⚠ 警告	この表示の注意事項を守らないと、死亡または重傷を負うことがあります。
⚠ 注意	この表示の注意事項を守らないと、けがをしたり周辺の物品に損害を与えることがあります。

#### ▼ 紙記号の意味

	禁止
	指示を守る

#### △ 危険

本製品を修理・分解・改造しない  
発火や感電、破裂、やけど、動作不良の原因になります。

#### △ 警告

雷が鳴り出したら本製品や電源コードに触れない  
感電の原因になります。

ACアダプターや本製品をぬらしたり、水気の多い場所で使わない  
水や洗剤などがACアダプターや本製品にかかると、隙間から浸み込み、発火・感電の原因になります。

●お風呂場、雨天、降雪中、海岸、水辺でのご使用は、特にご注意ください。  
●水の入ったもの(コップ、花びんなど)を上に置かないでください。  
●万一、ACアダプターや本製品がぬれてしまった場合は、絶対に使用しないでください。

本製品の小さな部品(ネジなど)を乳幼児の手の届くところに置かない  
誤って飲み込み、窒息や胃などの障害の原因になります。万一、飲み込んだと思われる場合は、直ちに医師にご相談ください。

煙がでたり、変な臭いや音がしたら、すぐに使うのを止める  
コンセントから電源プラグを抜いてください。そのまま使用すると火災・感電の原因になります。

本製品の周辺に放熱を妨げるようなものを置かない  
発火の原因になります。

故障や異常のまま、つながない  
本製品に故障や異常がある場合は、必ずつないでいる機器から取り外してください。そのまま使うと、発火・感電・故障の原因になります。

本製品を病院内で使用しない  
医療機器の誤動作の原因になることがあります。

本製品を飛行機の中で使用しない  
飛行機の計器などの誤動作の原因になります。飛行機の中ではコンピューターから本製品を取り外してください。

ベースメーカーや医療機器、産業・科学機器等の近くで使用しない  
ベースメーカーや医療機器、産業・科学機器等の動作に影響を与え、事故の原因となるおそれがあります。また医療機関では無線機器の使用を禁止していることがあります。

#### ▼ 電源について

ACアダプターや電源コードは、添付品または指定品のもの以外を使わない  
発熱、発煙、発火、感電、故障の原因となりますので、指定品以外のものは使用しないでください。

AC100V(50/60Hz)以外のコンセントにつながない  
発火、発熱のおそれがあります。

電源コードやACアダプターにものをのせたり、引っ張ったり、折り曲げ・押しつけ・加工などはしない  
電源コードがよじれた状態や折り曲げた状態で使用しないでください。電源コードの芯線(電気の流れるところ)が断線したり、ショートし、発火・感電の原因になります。

ゆるいコンセントにつながない  
電源プラグは、根元までしっかりと差し込んでください。根元まで差し込んでゆるみがあるコンセントにはつながないでください。発熱して発火の原因になります。

電源プラグを抜くときは電源コードを引っ張らない  
電源プラグを持って抜いてください。電源コードを引っ張ると電源コードに傷がつき、発火や感電の原因になります。

添付のACアダプターや電源コードは、他の機器につながない  
発火や感電の原因になります。添付のACアダプターや電源コードは、本製品専用です。

コンセントまわりは定期的に掃除する  
長期間電源プラグを差し込んだままのコンセントでは、つもったホコリが湿気などの影響を受けて、発火の原因になります。(トラッキング現象)  
トラッキング現象防止のため、定期的に電源プラグを抜いて乾いた布で電源プラグをふき掃除してください。

じゅうたん、スポンジ、ダンボール、発泡スチロールなど、保温・保湿性の高いものの近くで使わない  
発火の原因になります。

熱器具のそばに配線しない  
電源コード被覆が破れ、発火や感電、やけどの原因になります。

煙がでたり、変なにおいや音がしたら、すぐにコンセントから電源プラグを抜く  
そのまま使うと発火・感電の原因になります。

テーブルタップを使用するときは定格容量以内で使用する、たこ足配線はしない  
テーブルタップの定格容量(「1500W」などの記載)を超えて使用すると、テーブルタップが過熱し、発火の原因になります。

#### △ 注意

本製品を踏まない  
破損し、けがの原因になります。特に、小さなお子様にはご注意ください。

長時間にわたり一定の場所に触れ続けない  
本製品を一定時間使用すると、製品本体やピントリングが熱く感じる場合があります。ピントの調整は事前におこなっていただき、ピントリングに触れないでください。

#### ▼ 電源について

人が通行する場所に配線しない  
足を引っ掛けると、けがの原因になります。

## 製品仕様

<http://www.iodata.jp/product/lancam/lancam/ts-wlc2/spec.htm>



## 無線LAN製品ご使用時におけるセキュリティに関するご注意

(お客様の権利(プライバシー保護)に関する重要な事項です!)

無線LANでは、LANケーブルを使用する代わりに、電波を利用してパソコン等と無線アクセスポイント間で情報のやり取りをおこなうため、電波の届く範囲であれば自由にLAN接続が可能であるという利点があります。  
その反面、電波はある範囲内であれば障害物(壁等)を越えてすべての場所に届くため、セキュリティに関する設定をおこなっていない場合、以下のようないくつかの問題が発生する可能性があります。

#### ● 通信内容を盗み見られる

悪意ある第三者が、電波を故意に傍受し、  
・IDやパスワード又はクレジットカード番号等の個人情報  
・メールの内容  
等の通信内容を盗み見られる可能性があります。

#### ● 不正に侵入される

悪意ある第三者が、無断で個人や会社内のネットワークへアクセスし、  
・個人情報や機密情報を取り出す(情報漏洩)  
・特定の人物になりすまして通信し、不正な情報を流す(なりすまし)  
・傍受した通信内容を書き換えて発信する(改ざん)  
・コンピュータウイルスなどを流しデータやシステムを破壊する(破壊)  
などの行為をされてしまう可能性があります。

本来、無線LANアダプターや無線アクセスポイントは、これらの問題に対応するためのセキュリティの仕組みを持っていますが、無線LAN製品のセキュリティに関する設定をおこなって製品を使用することで、その問題が発生する可能性は少なくなります。  
当社の無線LAN製品は出荷時状態ではセキュリティに関する設定がされていますが、無線LANの仕様上、特殊な方法によりセキュリティ設定が破られることもあり得ますので、ご理解の上、ご使用ください。  
セキュリティの設定などについてお客様ご自分で対処できない場合には、弊社サポートセンターまでお問い合わせください。当社では、お客様がセキュリティの設定をおこないで使用した場合の問題を充分理解した上で、お客様自身の判断と責任においてセキュリティに関する設定をおこない、製品を使用することをお奨めします。  
※ セキュリティ対策を施さず、あるいは無線LANの仕様上やむを得ない事情によりセキュリティの問題が発生してしまった場合、株式会社アイ・オー・データ機器は、これによって生じた損害に対する責任を負いかねます。

# 使用上のご注意

- カメラを設置・ご利用いただく前に、被写体のプライバシー（音声含む）や肖像権などを十分にご考慮ください。
- 以下の機器は無線局と同じ周波数帯を使用します。近くでは使用しないでください。
  - ベースメーカー等の産業・科学・医療用機器等
  - 工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）
  - 特定小電力無線局（免許を要しない無線局）上記の近くで本製品を使用すると、電波の干渉を発生する恐れがあります。そのため、通信ができなくなったり、速度が遅くなったりする場合があります。
- 携帯電話、PHS、テレビ、ラジオを、本製品の近くではできるだけ使用しないでください。携帯電話、PHS、テレビ、ラジオ等は、無線LANとは異なる電波の周波数帯を使用していますが、本製品を含む無線LAN製品が発する電磁波の影響によって、音声や映像にノイズが発生する場合があります。
- 間に鉄筋や金属およびコンクリートがあると通信できません。  
本製品で使用している電波は、通常の家屋で使用されている木材やガラス等は通過しますので、部屋の壁に木材やガラスがあつても通信できます。ただし、鉄筋や金属およびコンクリートなどが使用されている場合、電波は通過しません。部屋の壁にそれらが使用されている場合、通信することはできません。同様にフロア間でも、間に鉄筋や金属およびコンクリート等が使用されていると通信できません。
- 本製品の電源を入れ直す場合は、電源を切った後、5秒以上待ってから電源を入れてください。
- 本製品は防水仕様ではありません。屋内で使用してください。
- 映像の中心が本製品正面から若干ずれている場合がございますが、製造上の公差の範囲であり、故障ではありません。
- 通信環境や表示端末の性能により、設定したFPSの値がでない場合があります。コマ送りのように見える場合は解像度を下げてお使いください。
- 外部のネットワークから本製品の映像を見る場合は、インターネット接続環境が必要です。
- 複数のルーターが存在している環境ではご利用頂けない場合があります。（パソコンの場合）
- QRコード機能で簡単に本製品の接続ができます。「かんたん接続シート」は大切に保管して下さい。
- 録画について
  - ・事前に試し録画をして、正常に録画されることを確認してください。
  - ・連続録画設定を有効にして録画したときは、前の録画と次の録画の間の数秒間は録画されません。
  - ・本製品を使用中、万一これらの故障や不具合により録画されなかつた場合の録画内容の補償については、ご容赦ください。
  - ・本製品の動作中に停電などが発生すると、録画された内容が消去されてしまう場合があります。
  - ・LAN DISKやmicroSDカード内に保存された重要なデータについては、必ず定期的に「バックアップ」をおこなってください。接続製品の保存データの毀損・消失などについて、弊社は一切の責任を負いません。
- microSDカードに画像、録画データを保存する場合は、高耐久性のmicroSDカードをご利用いただくことをお勧めします。microSDカードは、長時間ご使用になると部品の劣化などによって正常に動作しなくなることがあるため、定期的に交換をおこなってください。長期間の録画には、LAN DISKの使用が最適です。  
<参考>1時間の録画データサイズは約1.2GBです。  
(H.264 HD1280x720 ビットレート:3Mbps フレームレート:24)

- お手入れについて  
本製品についた汚れなどを落とす場合は、ACアダプターを抜いてから、柔らかい布で乾拭きしてください。
  - ・汚れがひどい場合は、水で薄めた中性洗剤に布をひたして、よく絞ってから汚れを拭き取り、最後に乾いた布で拭いてください。
  - ・ベンジン、アルコール、シンナー系の溶剤を含んでいるものは使わない。変質したり、塗装をいためたりすることがあります。
  - ・市販のクリーニングキットは使わないでください。

この装置は、クラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。

## ハードウェア保証規定

弊社のハードウェア保証は、ハードウェア保証規定（以下「本保証規定」といいます。）に明示した条件のもとにおいて、アフターサービスとして、弊社製品（以下「本製品」といいます。）の無料での修理または交換をお約束するものです。

### 1 保証内容

取扱説明書（本製品外箱の記載を含みます。以下同様です。）等にしたがつた正常な使用状態で故障した場合、お買い上げ日が記載されたレシートや納品書をご提示いただく事により、お買い上げ時より**1年間**、無料修理または弊社の判断により同等品へ交換いたします。

### 2 保証対象

保証の対象となるのは本製品の本体部分のみとなります。ソフトウェア、付属品・消耗品、または本製品もしくは接続製品内に保存されたデータ等は保証の対象とはなりません。

### 3 保証対象外

以下の場合は保証の対象とはなりません。

- 1) 販売店等でのご購入日から保証期間が経過した場合
- 2) 中古品でご購入された場合
- 3) 火災、地震、水害、落雷、ガス害、塩害およびその他の天災地変、公害または異常電圧等の外部的事情による故障もしくは損傷の場合
- 4) お買い上げ後の輸送、移動時の落下・衝撃等お取扱いが不適当なため生じた故障もしくは損傷の場合
- 5) 接続時の不備に起因する故障もしくは損傷、または接続している他の機器やプログラム等に起因する故障もしくは損傷の場合
- 6) 取扱説明書等に記載の使用方法または注意書き等に反するお取扱いに起因する故障もしくは損傷の場合
- 7) 合理的使用方法に反するお取扱いまたはお客様の維持・管理環境に起因する故障もしくは損傷の場合
- 8) 弊社以外で改造、調整、部品交換等をされた場合
- 9) 弊社が寿命に達したと判断した場合
- 10) 保証期間が無期限の製品において、初回に導入した装置以外で使用された場合
- 11) その他弊社が本保証内容の対象外と判断した場合

### 4 修理

- 1) 修理を弊社へご依頼される場合は、本製品と本製品のお買い上げ日が記載されたレシートや納品書等を弊社へお持ち込みください。本製品を送付される場合、発送時の費用はお客様のご負担、弊社からの返送時の費用は弊社負担とさせていただきます。
- 2) 発送の際は輸送時の損傷を防ぐため、ご購入時の箱・梱包材をご使用いただき、輸送に関する保証および輸送状況が確認できる業者のご利用をお願いいたします。弊社は、輸送中の事故に関しては責任を負いかねます。
- 3) 本製品がハードディスク・メモリーカード等のデータを保存する機能を有する製品である場合や本製品の内部に設定情報をもつ場合、修理の際に本製品内部のデータはすべて消去されます。弊社ではデータの内容につきましては一切の保証をいたしかねますので、重要なデータにつきましては必ず定期的にバックアップとして別の記憶媒体にデータを複製してください。
- 4) 弊社が修理に代えて交換を選択した場合における本製品、もしくは修理の際に交換された本製品の部品は弊社にて適宜処分いたしますので、お客様へはお返しいたしません。

### 5 免責

- 1) 本製品の故障もしくは使用によって生じた本製品または接続製品内に保存されたデータの毀損・消失等について、弊社は一切の責任を負いません。重要なデータについては、必ず定期的にバックアップを取る等の措置を講じてください。
- 2) 弊社に故意または重過失のある場合を除き、本製品に関する弊社の損害賠償責任は理由のいかんを問わず製品の価格相当額を限度といたします。
- 3) 本製品に隠れた瑕疵があった場合は、この約款の規定に関わらず、弊社は無償にて当該瑕疵を修理し、または瑕疵のない製品または同等品に交換いたしますが、当該瑕疵に基づく損害賠償責任を負いません。

### 6 保証有効範囲

弊社は、日本国内のみにおいて本保証規定に従った保証を行います。本製品の海外でのご使用につきましては、弊社はいかなる保証も致しません。Our company provides the service under this warranty only in Japan.

## アフターサービス

### 重要

- 本製品の修理対応、電話やメール等によるサポート対応、ソフトウェアのアップデート対応、本製品がサーバー等のサービスを利用する場合、そのサービスについては、弊社が本製品の生産を完了してから5年間を目途に終了とさせていただきます。ただし状況により、5年以前に各対応を終了する場合があります。
- 個人情報は、株式会社アイ・オー・データ機器のプライバシーポリシー (<http://www.iodata.jp/privacy.htm>)に基づき、適切な管理と運用をおこないます。

### お問い合わせ方法

弊社サポートページにて、以下をご確認ください

#### ▼弊社サポートページ

<http://www.iodata.jp/support/qa/camera/>

1 「Q&A よくあるご質問」を参照

2 最新のソフトウェアをダウンロード



それでも解決できない場合は、サポートセンターへ

電話 ▶ 050-3116-3014

受付時間 9:00~17:00 月~日曜日（年末年始・夏期休業期間をのぞく）

インターネット ▶ <http://www.iodata.jp/support/>

※ご用意いただく情報（製品情報（製品名、シリアル番号など）、PCや接続機器の情報（型番、OSなど）

【ユーザー登録はこちら】…<https://ioportal.iodata.jp/>

ユーザー登録にはシリアル番号（S/N）が必要となりますので、メモしておいてください。シリアル番号（S/N）は本製品貼付のシールに印字されている12桁の英数字です。（例：ABC1234567ZX）



### 修理を依頼する方法

以下を梱包し、修理センターへお送りください



※メモの代わりにWeb掲載の修理依頼書を印刷すると便利です。

〒920-8513 石川県金沢市桜田町2丁目84番地  
株式会社 アイ・オー・データ機器 修理センター 宛

※厳重に梱包してください。弊社到着までに破損した場合、有料修理となる場合があります。  
※紛失をさけるため宅配便でお送りください。  
※送料は、発送時はお客様ご負担、返送時は弊社負担です。

【見積無料】有料修理となる場合は、先に見積をご連絡します。金額のご了承をいただいてから、修理いたします。

【データ】内部にデータがある場合、厳密な検査のため、内部データは消去されます。何卒、ご了承ください。バックアップ可能な場合は、お送りいただく前にパックアップしてください。弊社修理センターではデータの修復はおこなっておりません。

【シール】お客様が貼られたシールなどは、修理時に失われる場合があります。

【保証内容】ハードウェア保証規定をご確認ください。

【控え】製品名とシリアル番号（S/N）はお手元に控えておいてください。

【修理について詳しく述べ】以下のURLをご覧ください（修理依頼書はここから印刷できます）。

<http://www.iodata.jp/support/after/>

### ペイバックシステムについて

「ペイバック保証」は、ご購入後、2週間以内に弊社サポートセンターへご相談いただいたにも関わらず、ネットワーク接続ができなかった場合、当社が直接、購入代金をご返金するサポートシステムです。詳細は弊社Webページをご覧ください。

<http://www.iodata.jp/payback/>

### リモートサポートサービスのご案内（有償）

リモートサポートとは、お客様側のパソコン画面をインターネットを介して、当社専門スタッフが同じ画面を見ながら遠隔操作し、問題解決をサポートする有償サービスです。初期設定や商品がうまく動かない場合など、お客様に代わりスタッフが操作するため、面倒な操作は必要ありません。詳しくは弊社Webページをご覧ください。

<http://www.iodata.jp/rs>

### 訪問設定サービスのご案内（有償）

日本PCサービス株式会社が運営する「ドクター・ホームネット」と提携し、当社商品の接続設定や初期講習を行う出張接続サービスを、特別価格でご提供しております。詳しくは弊社Webページをご覧ください。

<http://www.iodata.jp/on>

### 【本製品の廃棄・譲渡について】

● 本製品を初期化してください。

● 本製品を廃棄する際は、地方自治体の条例にしたがってください。

### 【商標について】

記載されている会社名、製品名等は一般に各社の商標または登録商標です。

### 【使用ソフトウェアについて】

本製品には、GNU General Public License Version2, June 1991に基づいた、ソフトウェアが含まれています。変更済みGPL対象モジュール、GNU General Public License、及びその配布に関する条項については、以下のWebページをご確認ください。

<http://www.gnu.org/licenses/old-licenses/gpl-2.0.html>

これらとのソースコードで配布されるソフトウェアについては、弊社ならびにソフトウェアの著作者は一切のサポートの責を負いませんのでご了承ください。

### 【ご注意】

1) 本製品及び本書は株式会社アイ・オー・データ機器の著作物です。したがって、本製品及び本書の一部または全部を無断で複製、複写、転載、改変することは法律で禁じられています。

2) 本製品は、医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器、兵器システムなどの人命に関する設備や機器、及び海底中継器、宇宙衛星などの高度な信頼性を必要とする設備や機器としての使用またはこれらに組み込んでの使用は意図されておりません。これら、設備や機器、制御システムなどに本製品を使用され、本製品の故障により、人身事故、火災事故、社会的な損害などが生じても、弊社ではいかなる責任を負いかねます。

3) 本製品は日本国内仕様です。本製品を日本国外で使用された場合、弊社は一切の責任を負いかねます。また、弊社は本製品に関し、日本国外への技術サポート、及びアフターサービス等を行っておりませんので、予めご了承ください。（This product is for use only in Japan. We bear no responsibility for any damages or losses arising from use of, or inability to use, this product outside Japan and provide no technical support or after-service for this product outside Japan.)

4) 私的使用のための複製など著作権法上認められた場合を除き、本製品を使用して作成した画像、音声等を、著作権者に無断で複製、改変、公衆送信などすることはできません。

5) 本製品を運用した結果の他への影響については、上記にかかわらず責任は負いかねますのでご了承ください。

【マニアルアンケートはこちら】  
よりよいマニアル作りのため  
アンケートにご協力願います。

